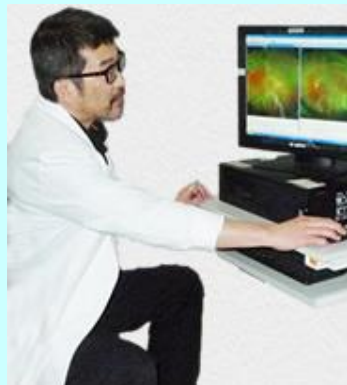


地域の先生のご紹介



医療法人社団泉会
なかお眼科
中尾 寛 先生
住所：西脇市蒲江 321-1
TEL：0795-25-2323
診療科目：眼科



受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
午後 3:00～6:30	●	手術	●	／	●	／

- ① 診療を開始されてどれくらいになりますか。
平成10年5月に開院しました。現在22年目です。
- ② どのような患者さんが来院されますか。
緑内障・白内障・糖尿病網膜症など慢性疾患の患者様。特に緑内障の患者様が多く早期診断・早期治療を行っています。また幼児の先天性鼻涙管閉塞（生まれつき涙の管が詰まって涙、メヤニがでる）の治療例が多いのも特徴です。
- ③ 診療にあたり心掛けていることは何ですか。
座右の銘「手術は私がするけれど癒すのは神だ。」これはアンブロワーズ・パレというフランスの有名な外科医の言葉です。白内障手術において完璧な手術をしても後で合併症が出て見えなくなることあります。要するに経過は神の領域なのです。私は手術の前夜にお経を唱え心身を整え真摯に手術に向かうよう心掛けています。また、不必要な手術を押し付けないよう心掛けており、本当に必要な時期に手術させていただくよう意識しております。
- ④ 地域との連携について。
当院での治療で十分か、病院紹介が必要かを的確に判断し、病院紹介が遅れないよう心掛けています。近くに中核病院である西脇病院があることは心強いですし感謝しております。

※土曜日は午後3：00まで



こばやし腎・
泌尿器科クリニック
小林 康浩 先生
住所：西脇市
小坂町 177-1
TEL:0795-22-2277
診療科目：腎・泌尿器科



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:30	●	●	／	●	●	●
午後 4:00～7:00	●	●	／	●	●	／

※土曜日は午後1：00まで

- ① 診療を開始されてどれくらいになりますか。
平成24年5月に開院しました。5月に令和が始まると同時に当院は7年目に入りました。
- ② どのような患者さんが来院されますか。
泌尿器科というと高齢の男性患者ばかりのようなイメージがあるかもしれませんが過活動膀胱や尿失禁、膀胱炎などの治療で女性の方々もたくさん来院されています。
- ③ 診療にあたり心掛けていることは何ですか。
的確な診断と治療を行いつつも、できるだけお待たせする時間が短くなるように心掛けています。
- ④ 地域との連携について。
尿路感染症などで抗生物質点滴の入院治療が必要な場合などは、西脇病院に紹介しています。
泌尿器科的処置や大きな手術が必要な場合は、他院に紹介させていただいております。

地域医療連携室だより
2019年7月発行

〒677-0043 西脇市立西脇病院
兵庫県西脇市下戸田652番地の1
TEL：0795-22-0111(代表)

地域医療連携室 直通
TEL：0795-22-8270
FAX：0795-23-4580

西脇市立西脇病院 Nishiwaki Municipal hospital



地域医療連携室だより

HP : <http://www.nshp.jp/>

体制強化した麻酔科の紹介

麻酔科医を今年度より1名増員し、指導医1名・専門医2名の3名体制となりました。そのおかげで患者様により安全で苦痛の少ない手術を受けていただけるとともに、手術を行う医師も安心を得ることができ、さらに質の高い手術が提供できるようになりました。

麻酔科主任部長 植木 正明

麻酔科では、全身麻酔による外科的手術を担当しています。安全で、術後痛みの少ない、合併症の少ない麻酔を含めた周術期管理を提供できるように努めています。

1 特徴 ～世界標準の早期手術を支える技術～

- 術後なるべく少ない痛みで過ごせるよう、患者さんの状態に応じて、硬膜外麻酔または経静脈内自己鎮痛または局所神経ブロックに、局所浸潤麻酔、定期的静脈内鎮痛剤投与からなる術後多角的鎮痛管理を行っています。
- 患者さんの状態に応じた、術後合併症の少ない最適な周術期管理を行っています。
- 整形外科と共同で、大腿骨近位部骨折の入院後48時間以内の早期手術を行っています。大腿骨近位部骨折手術の世界標準では、術後合併症、死亡率の問題から入院後48時間以内の手術が推奨されていますが、日本の平均は約4日かかり、世界に遅れている状況です。当院では、多職種連携チームの介入を通じて、入院後48時間以内の世界標準の早期手術が可能となっています。

日本麻酔科学会第66回学術総会において最優秀演題賞を受賞しました。
＜発表演題＞
「大腿骨近位部骨折患者の術前状態最適化により予後は改善する」
受賞者 麻酔科 植木 正明



2 麻酔科術前診察外来

～患者様が抱えている麻酔への様々な疑問や不安に対して対応します。～

診察場所：Gブロック 日時：水・金曜日 朝9時から12時まで 担当：麻酔科専門医
術前診察外来は、患者さんの手術が決定したら、より安全で質の高い手術を受けていただくために入院前、外来で手術予定患者全員に麻酔科専門医による手術前診察を行うシステムです。診察室では患者さんの全身状態を診察し、最適な麻酔方法や合併症、リスク説明について、パンフレットを渡して、説明しています。

3 ペインクリニック（痛みの外来）開設予定

現在、ペインクリニック外来は、開設しておりませんが、ペインクリニック専門医が着任しましたので、準備が整い次第、開設する予定です。



内科の紹介

副院長
木村 祥子

当院の常勤内科医は22名、その内の一般内科医は19名です。
多岐に渡る学会に所属し積極的に資格取得に努めております。
新専門医制度に対応し若手医師を確保育成できるように環境づくりに努めているため、年齢層も幅広く活気にあふれています。

1 診療内容

患者さんの症状・症候をとらえ、診断治療を行ってまいります。
初診時に病態がはっきりしない場合や複数の疾患を合併していることも多く、全人的に診ることで問題点を明らかにし、各専門医とともに、診療をすすめています。
また総合病院の特色を生かし患者様の病状に合わせて、他科との連携も積極的に行っています。
さらに、必要に応じて、院外の専門施設や地域の医療機関にもご紹介し、継続した診療を受けていただけるよう連携をとっています。

3 専門外来

常勤医師と非常勤医師（大学病院からの派遣）の各専門医資格をもつ医師が担当しています。

- ◎脳神経内科
- ◎呼吸器内科
- ◎消化器・肝臓内科
- ◎循環器内科
- ◎血液内科
- ◎腎臓内科
- ◎糖尿病・内分泌内科
- ◎緩和ケア

● 地域医療機関の先生方へ

ご紹介いただきました患者様は、総合内科または各専門外来にて診療いたします。
外来・入院にて診療後、病状が安定すれば紹介元の医療機関に通院していただくことを原則としております。
また、CT検査、内視鏡検査、超音波検査の予約受付もいたしておりますので、当院地域医療連携室(TEL:0795-22-8270(直通)、FAX:0795-23-4580)にてご予約ください。

2 入院診療実績

(H30年4月1日～H31年3月31日)

主要疾患分野	件数
呼吸器	555
循環器	289
消化管・肝胆膵	817
腎・尿路系	251
血液	40
糖尿病・代謝・内分泌	265
感染症	138
アレルギー・膠原病	42
脳神経・耳鼻咽喉	138
腫瘍	768
中毒・救急・その他	298

《一般内科医の紹介》

NO	名前・役職・卒業年度	所属学会・資格	一言
1	岩井 正秀 ◎病院長 ◆昭和57年卒	日本内科学会(認定医・総合内科専門医・指導医) 日本糖尿病学会(専門医・指導医) 日本内分泌学会・日本老年医学会 透析医学会・医療マネジメント学会・病態栄養学会	内科全般、糖尿病、腎臓を専門としています。 地域の連携を強化し、さらに病院の機能を充実させたいと思っています。 地域医療のために頑張ります。
2	木村 祥子 ◎副院長 内科主任部長 血液浄化センター長 ◆平成4年卒	日本内科学会(認定医・総合内科専門医・指導医) 日本消化器病学会(専門医・指導医) 日本消化器内視鏡学会(専門医) 日本がん治療認定機構(認定医) 日本臨床腫瘍学会(がん薬物療法専門医・指導医) 日本緩和医療学会(専門医) 日本糖尿病学会・日本血液学会	腫瘍内科、緩和医療といった臓器横断的に、全人的に診ることで患者さんの人生に寄り添える医療をしたいと思っています。 血液浄化、内視鏡検査・治療を担当しています。
3	宮田 恵吉 ◎内科部長 健診部長 ◆平成10年卒	日本内科学会(認定医・総合内科専門医・指導医) 日本消化器病学会(専門医) 日本肝臓学会(専門医) 病院総合医療学会(認定医) 日本消化器内視鏡学会	内科全般の診療、消化器・肝臓を専門としています。
4	堀 順子 ◎内科部長 ◆平成12年卒	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会	消化器疾患の診療、内視鏡検査・治療(EMR/EUS/ERCP)、経皮的ドレナージ(PTCD/PTGBD)を行っています。
5	平田 珠希 ◎内科部長 救急診療部長 ◆平成13年卒	日本内科学会(認定医・総合内科専門医・指導医) 日本消化器病学会(専門医) 日本消化器内視鏡学会(専門医・指導医) 日本がん治療認定機構(認定医) 日本臨床腫瘍学会(がん薬物療法専門医)	消化器、内視鏡検査・治療(ESD/EMR/ERCP/EUS)、経皮的ドレナージ、ラジオ波焼灼術などの処置を担当しています。 地域住民と地域医療機関と連携し、病気の早期発見・早期治療に取り組みたいと思っています。
6	来住 稔 ◎内科部長 総合診療センター長 医療技術局栄養部長 ◆平成13年卒	日本内科学会(認定医・総合内科専門医・指導医) 日本糖尿病学会(専門医・指導医) 日本消化器病学会(専門医) 日本消化器内視鏡学会(専門医) 日本老年医学会(専門医・指導医) 日本プライマリ・ケア連合学会(認定医・指導医) 日本救急医学会(ICLSコースディレクター) JMECCインストラクター 静脈経腸栄養学会・米国内科学会	糖尿病は当院のチームリーダーとして活動し、持続皮下インスリン注入療法(CSI)も行っています。 消化器は習得した技術を活用する実践家として内視鏡処置(ESD/EMR/ERCP)を担当し、老年は当院並びに地域全体の高齢者医療のレベルアップを図るため高齢者総合機能評価を行っています。 また、総合診療センター長として総合診療医の育成、研修医の教育に励んでいます。
7	辰岡 浩樹 ◎呼吸器内科部長 ◆平成16年卒	日本内科学会(認定医・総合内科専門医・指導医) 日本呼吸器学会(専門医) 日本呼吸器内視鏡学会	呼吸器疾患の専門的診療、気管支内視鏡検査・超音波内視鏡検査、肺がんのがん薬物療法を行っています。
8	柏木 貴雄 ◎医長 ◆平成22年卒	日本内科学会(認定医) 日本消化器病学会(専門医) 日本血液学会(専門医) 日本消化器内視鏡学会	総合内科、消化器、血液疾患を専門としています。
9	青木 領太 ◎医長 ◆平成22年卒	日本内科学会(認定医) 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会	内科全般と消化器診療、内視鏡検査・治療(EMR/EUS/ERCP)を担当しています。
10	柏木 明香 ◎医長 ◆平成23年卒	日本内科学会(認定医) 日本糖尿病学会	一般内科、糖尿病を専門としたいと思っています。
11	坂本 洋一 ◎医長 ◆平成23年卒	日本内科学会(認定医) 日本糖尿病学会・日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会・日本認知症学会	糖尿病、内分泌、消化器内科を得意としています。地域医療のために頑張ります。
12	大谷 翔一 ◎医員 ◆平成25年卒	日本内科学会(認定医) 日本糖尿病学会 日本内分泌学会	糖尿病を中心に内科全般の診療を行っています。 老年内科、緩和医療、在宅医療、消化器内科にもたずさわり、地域医療に貢献したいと思っています。
13	安井 裕美 ◎医員 ◆平成28年卒	日本内科学会 日本緩和医療学会 日本リウマチ学会	内科全般の診療をしています。 膠原病を専門としたいと思っており、また高齢者医療や緩和医療も行っていきたいです。
14	辻 竜介 ◎医員 ◆平成28年卒	日本内科学会 日本プライマリ・ケア連合学会	総合診療医をめざしています。
15	岡本 隼樹 ◎医員 ◆平成28年卒	日本内科学会 日本腎臓学会 日本透析医学会 日本高血圧学会	腎臓内科、血液浄化療法を専門としたいと思っています。 腎臓病は全身に関与しており、幅広い内科知識を取得することを目標にしています。
16	宮崎 萌美 ◎医員 ◆平成28年卒	日本内科学会 日本リウマチ学会	リウマチ・膠原病内科を専門としたいと思っており、全身を診れる医師をめざしています。
17	深澤 圭似子 ◎医員 ◆平成29年卒	日本内科学会 日本老年学会	糖尿病内科志望で、幅広く内科全般の診療をしていきたいと思っています。
18	毛利 有沙 ◎医員 ◆平成29年卒	日本内科学会 日本消化器病学会 日本糖尿病学会	広く内科一般の診療をしていきたいと思っています。
19	杉山 昇平 ◎医員 ◆平成29年卒	日本緩和医療学会	緩和医療に興味を持っています。

